

2024年10月1日

各位

会社名 株式会社メタプラネット
代表者名 代表取締役社長 サイモン・グロヴィッチ
(スタンダードコード: 3350)
問合せ先 IR部長 中川 美貴
電話番号 03-6690-5801

(開示事項の変更) 資金の借入の繰上返済及び資金使途の変更に関するお知らせ

当社は、2024年8月6日付け開示資料「新株予約権（非上場）の無償割当に関するお知らせ」でお知らせしたとおり、当社第11回新株予約権（非上場）（以下「本新株予約権」といいます。）の無償割当を行うことを決議しておりますが、順次行使される新株予約権の行使金額については、現時点において日々受領しております。

その後、当社は、2024年8月8日付け開示資料「資金の借入及びビットコインの購入に関するお知らせ」でお知らせしたとおり、MMXXベンチャーズ・リミテッド（以下「MMXX」といいます。）よりビットコインを購入するために総額10億円の資金の借入れ（以下「当該借入」といいます。）を行いました。よって、2024年8月6日の開示時点でMMXXから借り入れを行うことを決定していなかったため、本新株予約権の無償割当に係る資金使途の説明において、当該借入の返済への充当について含めておりませんでした。

当社は、本日2024年10月1日において、現在までに払込みされている本新株予約権行使金額を原資とし、当該借入金繰上返済を行いましたので、本新株予約権の無償割当に係る資金使途の変更と共に、下記の通りお知らせいたします。

なお、この度の繰上返済は、当社が、今回、本新株予約権の無償割当による資金調達を行ったことにより、MMXXより、2024年8月8日付け開示資料にも記載されているMMXXと締結した借入契約の条件として定められていた「当社が資金調達を行った場合、貸主は期限前返済を要求することができる」を適用させる形で期限前返済についての話があったことによるものです。

また、MMXXは、本新株予約権の無償割当の割当日である2024年9月6日時点で新株予約権を900,000個を保有しており、MMXXからは、当該繰上返済資金について、保有する新株予約権すべての行使に充当する予定である旨の表明を受けております。

なお、当該借入れはMMXXによる新株予約権の行使代金を前倒しで受け取り、ビットコインを早急に購入することを目的としたものであったため、当社は、当該借入時にすでに10億円のビットコインを購入していることから、結果として、最終的には2024年8月6日付に開示した通りの資金使途の内容が達成されることとなります。

記

1. 繰上返済を行った借入の概要

(1) 借入先

借入先の詳細と借入金額は下記の通りです。

(1) 名称	MMXX ベンチャーズ・リミテッド
(2) 所在地	Craigmuir Chambers, Road Town, Tortola, VG1110, British Virgin Islands
(3) 代表者の役職・氏名	取締役 Mark Reinecke
(4) 事業内容	投資事業
(5) 出資の総額	100 万米ドル
(6) 設立年月日	2022 年 2 月 10 日
(7) 当社との関係 (注)	当社の株式を保有しております。役員及びその近親者が議決権の過半数を所有している会社等であり、当社代表取締役サイモン・ゲロヴィッチが議決権の過半数を間接的に保有しております。

(注) 当該借入は関連当事者取引にあたり、利益相反を回避するための措置として、関連当事者である当社代表取締役サイモン・ゲロヴィッチは当該取締役会の本借入に関する議案について、その審議及び決議には一切参加していません。

- (2) 借入金額： 10億円
(3) 借入利率： 年0.1%
(4) 借入実行日： 2024年8月8日
(5) 借入期間： 借入実行日から6か月間
(6) 返済方法： 一括返済
(7) 担保の有無： 無
(8) その他条件： 当社が資金調達を行った場合、貸主は期限前返済を要求することができる。

※上記にも記載しておりますが、この度の繰上返済は、当社が、今回、本新株予約権の無償割当による資金調達を行ったことにより、MMXXより、2024年8月8日付け開示資料にも記載されているMMXXと締結した借入契約の条件として定められていた「当社が資金調達を行った場合、貸主は期限前返済を要求することができる」を適用させる形で期限前返済についての話があったことによるものです。

- (9) 借入先選定の経緯：当社の株主として支援いただいていた背景から、迅速な融資実行が可能となったために選定しました。

2. 本新株予約権の無償割当に係る資金使途の変更の理由

当初、当該借入の返済日を利払日と合わせ 2025 年 2 月 7 日とし、一括返済としておりま

したが、本新株予約権の行使が進んだことにより、繰上返済が可能になったため。

3. 内容

本資金使途の変更内容は以下のとおりとなります。(変更箇所は下線で示しております。)

【変更前】

具体的な使途	金額 (百万円)	支出予定時期
① 社債の償還	1,000	2024年10月～2025年6月
② ビットコインの購入	<u>8,500</u>	2024年9月～2024年12月
③ 運転資金	500	2024年10月～2026年12月
合計	10,000	

【変更後】

具体的な使途	金額 (百万円)	支出予定時期
① 社債の償還	1,000	2024年10月～2025年6月
② ビットコインの購入	<u>7,500</u>	2024年9月～2024年12月
③ 運転資金	500	2024年10月～2026年12月
④ <u>MMXX への借入返済</u>	<u>1,000</u>	<u>2024年10月</u>
合計	10,000	

4. 今後の業績に与える影響について

当該資金の借入の繰上返済において、利息を支払いしておりますが、2024年12月期の連結業績に与える影響は軽微であります。

また、今回の資金使途変更による当社グループの当期の連結業績に与える影響はございませんが、今後、開示すべき事項が生じた場合には、速やかに公表いたします。

以上